



THE SERVICE CLUB YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
 TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGH

会長 西田 昌弘
 直前会長 佐々木集子
 副会長
 書記 谷本 秀康
 会計 光村 悦子

THE Y'S MEN'S CLUB OF HIGASHIHIROSHIMA

CHARTERED APR. 16, 1995

Brother Club SINGAPORE BETA CHAPTER CLUB, 東京サンライズクラブ, 京都プリンスクラブ

クラブホームページ: <http://www.5c.biglobe.ne.jp/~h-hys/>

強化月間 TOF・CS・FF

2011年東広島ワイズメンズクラブ2月号

今月の聖句

イエスが一人で祈っておられたとき、弟子たちは共にいた。そこでイエスは、「群衆は、わたしのことを何者だと言っているのか」とお尋ねになった。弟子たちは答えた。「『洗礼者ヨハネだ』と言っています。ほかに、『エリヤだ』と言う人も、『だれか昔の預言者が生き返ったのだ』と言う人もいます。」イエスが言われた。「それでは、あなたがたはわたしを何者だと言うのか。」ペトロが答えた。「神からのメシアです。」イエスは弟子たちを戒め、このことをだれにもはなさないように命じた。

ルカによる福音書9章 18節～21節

佐々木集子選

2010～2011年度主題

国際会長(IP) 藤井 寛敏 (東京江東クラブ)
 “Once More We Stand” 「心新たに立ち上がろう」
 “Build a Bridge to the Future”
 「明日への橋を架けよう」
 アジア地域会長(AP) 高田 一彦 (横浜クラブ)
 “Once More We Stand” 「心新たに立ち上がろう」
 “Realization of World Peace through Y'sActivities”
 「世界平和をワイズの手で」
 西日本区理事(RD) 仁科 保雄 (京都キャピタル)
 “Forward with Y's men's spirit in our hearts”
 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」
 「泰然自若の精神で」
 西中国部部长 桑田 隆明 (福山クラブ)
 共に未来を創ろう！
 ーひとりひとりを大切にー
 東広島会長 西田 昌弘 (東広島クラブ)
 ワイズの奉仕活動を推進しアピールしよう

▼ 2月例会のご案内

- とき/2月17日(木) 19:00～21:00
 - ところ/東広島YMCA
- 出欠は Tel 082-42-1717 藤崎まで

強調月間

ワイズの大事な活動資金です。各クラブでしっかりアピールし、しっかり集めて、しっかり活用いたしましょう。

林 良広地域奉仕・環境事業主任

今月のドライバー 藤崎 清メン

開会点鐘 …西田 昌弘会長

ワイズソング「いざたて」 …一同

ワイズメンの信条 …一同

聖書朗読 …佐々木集子メン

議題 ・西日本区大会参加受付中
 多数の参加を

・その他

閉会点鐘 …西田 昌弘会長

▼ 1月例会の報告

●とき/1月22日(日) 11:00～15:00

●ところ/賀茂ボール花むら

【出席者】※敬称略

谷本秀康・佐々木集子・佐々木信昭・西田昌弘・光村悦子・田北冬子・財満洋策・谷本久美子メネット 以上 8名

【議題報告事項】

●次期会長がまだ決まらず、クラブの運営が前に進まない。財満洋策メンに是非引き受けてもらいたいと西田会長、次期谷本部長よりお願いした。考慮中とのこと

●2月15日締め切りのTOF、BF、FF、CSの献金をお願いをする。

CS 1,500円 (切手を含む)

FF 800円

TOF 1,600円

BF 1,500円 (使用済み切手を含む)

HAPPY BIRTHDAY

2/1

財満 洋策メン

2010～2011年度会員役割

役職名	氏名	役職名	氏名
会長	西田 昌弘	Yサ・ユース	阿武 朋子
直前会長	佐々木集子	地域奉仕・環境	藤崎 清
副会長		ファン	岩木 由子
書記	谷本 秀康	E M C	佐々木信昭
会計	光村 悦子	交流	水戸 浩子
監事	財満 洋策	広報	谷本 秀康
連絡主事	藤崎 清	ブリテン	佐々木集子
		メネット	西田 佳子

が出席しました。



ワイズメンズクラブ西日本区西中国部新年例会
平成23年1月22日 於 鯉城会館「鳳凰の間」広島市中区大手町1丁目5番3号 電話 245-2322

1	出席記録		FUND
月	在籍者 11名	メネット 1名	にこにこ
分	出席者 7名	コメント 0名	0円
	meke up 0名	ゲスト 0名	
	出席率 63.6%	ビジター 0名	17,000円
統	B F切手	0 kg	
計	プルタブ	508 kg	
	差引送付	298 kg	

後期会費の 納入お願いいたします

西中国部新年合同例会

西中国部新年合同例会報告

谷本秀康

1月22日(土)広島県民文化センター6F 鳳凰の間において西中国部新年合同例会が開催されました。記念写真撮影に続き、桑田隆明西中国部部長の点鐘で開会した合同例会は西中国部に属する6クラブのメンバーの楽しい懇親の場となりました。桑田部長より部会を含めて本年度前期の活動支援に関する詳細な報告と感謝の意が表明されました。各クラブ会長、部役員、事業主査からの報告と続き黒河浄二岩国クラブ会長と岩国みなみ(仮)クラブ高瀬稔彦会長より、岩国クラブ10周年及び岩国みなみクラブ設立総会の案内がありました。更に1月生まれの10名の誕生を祝って全員でパースデーソングを歌いました。お酒も入って和やかな雰囲気の中で会場のあちこちで歓談が続きました。東広島クラブからは西田昌弘会長、佐々木信昭メン、佐々木集子メン、谷本秀康メンの四名

ボーリング例会

東広島クラブは、毎年恒例の新年ボーリング例会を1月23日(日)に行いました。谷本秀康メン、佐々木信昭メン、佐々木集子メン、財満洋策メン、西田昌弘メン、光村悦子メン、谷本久美子メネットと私を含め8名が参加しました。去年同様、今年も賀茂ボールでボーリングを2ゲーム楽しんだ後、「花むら」にてみんなで美味しい昼食を共にしました。今年のボーリング大会には足、腰の痛い人が多く4名が参加し、みんな良い汗をかきながら楽しく競い合いました。1位は西田昌弘メンで素晴らしいパフォーマンスを披露してくださいました。参加者のスコアは以下のとおりです。西田メン 316 財満メン 257 谷本メネット 225 谷本メン 218 みなさん高得点を出しましたが、飛び入り参加の谷本メネットのボーリングの技には驚いてしまいました。寒中なかなか体を動かす機会が無いので、参加者の方たちは良い汗をかいたあとは、すがすがしいお顔で昼食を取っておられました。メンバーとの温かい交流が出来、新年会にふさわしい楽しい一時を過ごすことができました。

田北 冬子



.....

岩国クラブ10周年記念例会 岩国みなみ(仮)クラブ設立総会

.....

2月5日(土)岩国YMCA国際医療福祉専門学校を会場に黒河浄二岩国クラブ会長の点鐘で岩国ワイズメンズクラブ設立10周年記念例会が開会しました。仁科保雄西日本区理事をはじめ多くの来賓の臨席のもとに式次進行が行われ、その中で岩国みなみ(仮)ワイズメンズクラブ設立総会が開かれました。16名でスタートする岩国みなみクラブを代表して初代会長を務める高瀬稔彦ワイズより「岩国みなみ(仮)ワイズメンズクラブ一同は、『例会に入りて学び、境地を得て例会を出る』をモットーに『親睦』を通じて地域社会をよりよい方向に導く良質な人材の育成に励みます。そして地域や世界のこどもたちの健やかな成長に『愛と慈しみ』の気持ちを持って接し、奉仕いたします。」という力強い決意表明がありました。

記念講演では、大野嘉宏元西日本区理事が『ワイズメンズクラブの本質とは』と題して例会の出席者全員を大いに鼓舞するパワフルでユーモア溢れるお話をされました。年齢を一切感じさせないエネルギーで巧みな話術と素晴らしい内容に圧倒されっぱなしでした。以下がその要旨です。

「小堀理論によると奉仕を第一に考える奉仕団体は衰退し、親睦を第一に考える奉仕団体は伸びるという。旧態依然とした組織には魅力はないし、人は集まらない。人が少なれば出来る事は限られる。奉仕を行うのにもパワーとエネルギーが必要である。数は力であり、財源も潤沢となる。私自身が27歳の時に京都クラブに入会したが、因習的な運営ぶりに不満を持ち3人の仲間と共に楽しいクラブを目指してパレスクラブを設立した。その結果最大で93名まで会員数を増やすことができた。ただし楽しいだけでは会員を増やすことはできない。そこには規律も必要である。ワイズの例会は定刻に開会し定刻に閉会する異業種交流の情報交換の場であるだけでなく、出会い・経験・感動を通じて自己研鑽をおこなう学びの場である。職業や年齢の違いを越えてお互いが学び成長する場であり、人の弱みをあげつらわない他人に優しい人間を育む場である。規律正しい例会運営と楽しく質の高い卓話によって運命が変わり自分自身も周りの人も成長を実感できるのである。パレスクラブの会員数は近々70名を超え40周年を迎える今年度中に100名を達成できるように毎月のように新人会員のオリエンテーションに私自身が携わっている。クラブ内で意見の対立が起きたとき感情的になって切れたら終わりである。多くのメンバーが切れたことでクラブを去って行った。人の不幸は切れた時から始まる。どんな場合でも相手を冷静に納得させる説得力を養う必要がある。クラブ内の和を維持するためにも語ることから自分を高める努力を同時にすべきだ。」

東広島クラブからは西田昌弘会長、佐々木集子メン、谷本秀康メンの三名が出席しました。岩国ビジネスホテル&スパで開催された祝宴でも美味しい料理に舌鼓を打ちながらワイズの仲間と談笑することができました。この紙面を借りて岩国クラブ

と岩国みなみ(仮)クラブの関係者の皆様にお祝いと感謝を申し上げます。
谷本 秀康



岩国ワイズメンズクラブ設立10周年記念例会 平成23年2月5日

理事通信

2011年2月1日発行
西日本区理事 仁科 保雄

理事主題

「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」

“Forward with Y's men's spirit in our hearts”

副題

「泰然自若の精神で」

“Let's meet challenges with calmness”

西日本区のワイズメンの皆様には毎日の異常ともいえる寒さも加わり、すでに正月気分もどこかに吹っ飛び、日々の業務に多忙を極めておられることと思います。西日本区の各部の状況が、後期半年報により明らかになってまいりました。新山EMC事業主任と2000推進チームの協力のもと、メンバー数が1700名に近づいてまいりました。

あと一歩で1720名となり以前の数値に戻ります。ホッとすする半面ドロップされるメンバーの無いように今から各部部长様やクラブ会長の皆様に、これからのクラブ運営に細心の努力をお願いしたいと思います。

1月は阪和部の合同新年会と中西部の新年会に出席させていただきました。どちらも活気あふれた新年会で凄いパワーを戴いたように思います。アットホームな新年会、そして若さみなぎる新年会と共に素晴らしい場を演出していただいていた。新入会員の紹介、高校生のクラブ活動の太鼓演奏とほんとにメンバーが減少しているのかと不思議に思えました。このパワーを持続する限りそんなことはあり得ないような気が致しました。歴史ある京都クラブ新年会にも出席させていただき、今期の思いや現況をお話させていただき、新しい年の出発と思いを新たに致しました。

これからの半期は今まで活動された事業の報告をして頂く大切な時期となります。まだ事業半ばであることも多くあると思いますが、前期より変更された報告期日をお間違いないようお願い致します。今期の報告で2月15日までの報告書提出や献金の報告など多々があります。今一度変更のあつ

た期日をご確認いただきますようによろしくお願い致します。

1月9日、10日と2日間、西日本区次期役員研修会が大阪で開催され、素晴らしい出席率の中で研修会が行われました。出席された皆さんのワイズへの思いや、熱心が伝わってくる大変有意義なものであったと実感いたしました。私たちの最大の目標でありますメンバー増強。メンバーが一人増えることはYMCAの会員が一人増えることになり支援が広がることになり、後期も必ずメンバーが増強となりますように努力をお願いしたいと思います。

この研修会にご苦勞いただきましたLD委員会委員長、委員の皆様へ感謝を致しますとともに、次期役員の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

ご報告の最後に西日本区として残念なお知らせをしなくてはならない状況が発生致しました。昨年、次期国際議員として決定されておりました京都プリンスクラブの西堀和之様が、昨年12月に急病で入院され現在の状況では役職の履行が不可能な状況となっております。西日本区では、復帰の可能性をクラブ会長様へ連絡を取りながら状況を見守ってまいりましたが、ご家族よりも同じ内容のお知らせを戴き、急遽、高田アジアエリア会長様と連絡を取り、只今対策をとって戴いております。多分もう一度選挙が実施されるものと思っておりますが、国際本部の決定により今後の方針を示して戴くことになっております。詳しくは後日連絡が入り次第、みなさまにお知らせ申し上げます

サンライズトピックス

小山 憲彦さん

東京では先日やっとお湿り程度の雨が降りましたが、一月以上カラカラの日が続いています。昨夜、突然プリンターがダウンしてしまい新しいものを買わなければならないなと思っています。

1月の第一例会は、在京ワイズ合同新年会に合流の形で行なわれたため、クラブとしてはほとんど何もしていません。

第二例会も出席者が少なく、あわや流会かとも思われましたが、集まったメンバーは夜遅くまで（珍しく）熱くサンライズの様々なことを語り合いました。次期会長も御園生さんに決まり、菰渕君があずさ部の国際・交流事業主査になることも決まりました。

京都プリンス便り

北野 功治さん

正月から京都はたいへんな積雪でした。寒い冬もようやく一段落となってくれるでしょうか。

1月の第1例会は、子クラブのウェルクラブと合同でウェルクラブの例会場の平安会館でありました。新年会ということで3チームに分かれてWiiを使ったボーリング大会で盛り上がりました。

第2例会は、半期総会でした。森会長が風邪でダウンされ欠席でしたが三役の運営で無事に審議は終了しました。

京都部広報主査としてご活躍の西堀ワイズが現在入院されていて、一同一日も早いご回復を願っています。

東広島YMCAニュース

スキーキャンプ

東広島YMCAの今年度のスキープログラムが無事に終了しました。皆さんもご存知のとおり、今シーズンは、グレンデのコンディションには恵まれましたが、大寒波が週末の度にやってくる恐怖も体験しました。YMCAのスキーキャンプもこの大雪のため、高速道路の通行止めや県北の国道も除雪が間に合わないなどで、16日(日)は中止せざるを得ませんでした。改めて自然の猛威を実感することになりました。(例年の雪不足を思うとスキーにとっては贅沢な話ですが・・・)今シーズンは、まだまだ良いコンディションが続くそうですので、日ごろの運動不足解消、ストレスの発散のために、みなさんも雪山へ出かけませんか
東広島YMCA 藤崎 清



編集後記 今年の冬は本当に寒かった。東北、日本海側は例年の2倍3倍の積雪量でその地区の方々は大変だったと思います。しかし三寒四温と言われるように、少しずつ春も近づいて来ているようです。私事ですが足首を捻挫して松葉杖の経験をしました。人間の体って普段なにげなく使っていますが、使えないことの大切さを痛感いたしました。 佐々木 集子